

講習コース **レスキュー3 SFR** クラス
(スィフトウォーターレスキュー ファーストレスポnder)

- Rescue3社は33ヶ国に支部がある世界最大のネットワークを持つ民間トレーニング組織です。
- 滞りなく修了した人には、RESCUE 3国際認定書(2年間有効)が発行されます。

日時: 2022年 **6月18日** (土)

場所: 奥州湖交流館及び奥州いさわかヌー競技場 (奥州市 胆沢ダム下)

受講料: 23,000円 (講習料&認定料+教本代、保険料: 税込)

受講資格: 満18歳以上の心身共に健康で、基本的な水泳能力のある方。

- 次の疾病及び疾患が無い方・慢性的な脊柱の疾患・腰痛・膝の痛み・完全な膝の再建・慢性的座骨神経痛
- その他慢性的な症状、極度の身体的問題(心臓病、糖尿病等)、3ヶ月以内に起きた肩の脱臼
- コース設定の全ての行程に参加できる方

講師: 本間 靖雄 レスキュー3ジャパン・シニアインストラクター、SRT-1インストラクター
プロフィール: 1992年から6年間オーストラリア滞在を含む世界12ヶ国41河川を降下。開発途上国等での河川救助講習を実施、社会的な取り組みとして、水害に関する防災意識の高揚を掲げ、一般・中高生向けの防災教育に取り組んでいる。又、河川救助ボート操船講習なども各地域で実施中。

講習内容:【スィフトウォーターレスキュー・ファーストレスポnder(SFR)クラス】(写真は胆沢川講習より)



飛び込みとアグレッシブスイム



ロープレスキュー訓練



ボート操船訓練とボートからの救助訓練



川での事故に対し、個人あるいはチームが対処する場合、そこにどのような考え方が必要になり、どのような行動をとるべきか意識できる人間を育成することを目的としているクラスです。

- 実際の講習内容は、レスキュー現場で、いかにして救助者の安全性を確保すべきなのか、そしてそのためにはどのような認識と方法論を持ち、また、どのような装備が必要なのか、基本的なレスキュー方法を実施しながら紹介していきます。このクラス受講の対象者は、水辺でのレスキュー活動に携わる人や学校行事・職務、ボランティア活動、またレジャー指導として水辺に関わる人すべてです。

- プログラムは、約4時間の机上講習と約5～6時間の実地訓練を基本的に展開します。また、このクラスでは地域や受講生の特性に対応し、クラス内容の一部の幅を広げることも可能です。＊詳しくはレスキュー3ジャパンHPをご覧ください。

主催: 一般社団法人いわて流域ネットワーク
共催: レスキュースリー ジャパン

申し込み、問い合わせ: 一般社団法人いわて流域ネットワーク (盛岡市安倍館町14-6)

TEL: 019-681-2622 FAX: 019-681-2517 E-mail: i_ryuiki@ybb.ne.jp



この「レスキュー3 講習会」は、公益財団法人河川財団の河川基金の助成を受けています。